めでたく満100歳

### 笹嶋ハツイさん(木ノ崎) 吉田 ハツミさん(小浜)

この世に生を受けて一世紀。11月15日に笹嶋ハツイ さん(木ノ崎)、16日に吉田ハツミさん(小浜)がめでたく 満100歳を迎えられ、二本松市からは賀寿、福島県から は賀寿と木杯が贈られました。笹嶋さんの長寿の秘訣は 「施設で算数ドリルを楽しんでいること」、吉田さんの長 寿の秘訣は「何でも食べること」だそうです。笹嶋さん、 吉田さんのますますのご長寿をお祈りいたします。







吉田さん

#### 農林水産祭三賞むらづくり部門

### 「さくらの郷」が内閣総理大臣賞を受賞

企業組合さくらの郷が、農林水産祭三賞で内閣総理大臣賞 を受賞し、11月24日、市役所を訪れ受賞を報告しました。 企業組合さくらの郷は、道の駅「さくらの郷」を管理運営し、 地元農産物のほか、年間2万個以上を販売する名物の「ごん ぼコロッケ |や手打ちそば、窯焼きピザが人気を博しています。



#### 生活支援体制整備事業

## 「安達協議体」が始動しました

広報9月号(令和3年)で紹介した生活支援体制整備事業の コーディネーターが中心となり、6つの生活圏域(二本松3地 域、安達、岩代、東和)のうち安達地域で、住民が参加して高 齢者が生活しやすい地域にするための話し合いの場(協議体) が始まりました。今回は、高齢者が生活しやすい地域の理解 と、いきいきと暮らしやすい安達についてグループワークで 話し合われ、協議体の名称についても意見を出し合いました。



#### 令和3年度福島県技能者表彰

# 渡邊英世さん(南町、大工)が県の名工に選ばれました

福島県で最高級の技術者を称える福島県技能者表彰[県の名工]に 渡邊英世さんが選ばれました。渡邊さんは中学校を卒業した昭和 42年に大工としての見習い修行を始め、昭和46年に父とともに渡 辺建築(現在のヤマニ建設株式会社)を創業。半世紀以上にわたり腕 を磨いてきました。大工として、伝統的建築技法と現在の建築に関 する法律との調整を図り、伝統建築が持つ優美かつ格調高い建築物 を卓越した技術をもって造り上げ、数多くの神社仏閣、数寄屋造り の建築に取り組みました。

仕事では「逃げないでやり遂げる」ことをモットーとしているそう で、「難しい仕事から逃げずに取り組むことが大切」と話してくれま した。また、会社には若い職人も多く在籍していて、「若い人たち はみんな『原石』。何事も最初からできることはありません。何回か の失敗であきらめず、できるまでやってほしいと思います。」と語っ てくれました。





- 墨付けを行う渡邊さん
- 最も思い出深い仕事として話し てくれた西念寺(小浜)
- 3 「県の名工」の受賞を三保市長に 報告

#### 「戒石銘顕彰」に関する作文コンクール 🔰 🎙

## 明るい未来のために



11月12日、第30回「戒石銘顕彰」に関する作文コン クールの表彰式が行われました。

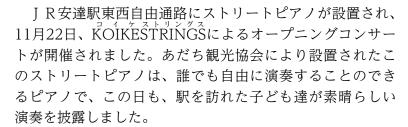
市内の中学2年生から446点の応募があり、最優秀賞 には、喜古陽音さん(安達中)の作品「明るい未来のため に」が、特別賞には服部真友子さん(安達中)、優秀賞に は橋本知歩さん(安達中)、安田佳歩さん(安達中)、安 齋風さん(岩代中)の作品が選ばれ、表彰式で作品が朗 読されました。



前列左から4人目から順に、安齋さん、安田さん、橋本 さん、服部さん、喜古さん

#### 安達駅ストリートピアノ

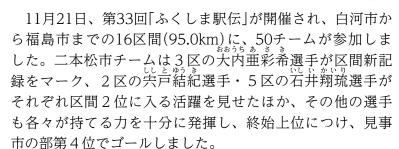
# ピアノを通して気軽に音楽を楽しむ





### 第33回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)

# 二本松市チーム 市の部第4位





### 小学牛陸 上交流大会

# スポーツができる歓びを胸に



11月17日、カントリーパークとうわ陸上競技場を会場に、 小学生陸上交流大会が2年ぶりに開催されました。さわや かな秋晴れのもと、市内の6年生が持てる力を存分に発揮 し、互いに競い合い、交流を深めました。







